



# 令和4年度 東京都立松原高等学校全日制課程 学校経営報告

自己評価の基準【A】十分達成できた【B】概ね達成できた【C】あまり達成できなかった

目指す学校像	
<p>本校の教育目標である「人格の完成を目指し、有為な社会人を育成する。」を実現するため、全ての教育活動を通して、次のような資質・能力をもつ生徒を育成する。</p> <p>(ア) 自己の可能性を追求し続ける個性豊かな人間。                      (イ) 規範意識に富み、勇気を持って正しく行動できる人間。                      (ウ) 地域に貢献する姿勢と行動力を身につけ、地域社会に調和し、思いやりの心を持つ人間。</p> <p>これらの実現のために、「スクール・ポリシー」も踏まえた以下の目標を設定し、達成に向けた方策に取り組むことで、「地域で一番面倒見のいい学校」を目指す。</p>	
中期的目標と達成に向けた方策	
<p>1 知性と理性を身に付け、自己の在り方や生き方が明確な生徒の育成。</p> <p>① 自己の将来を見通すことのできる学力の育成を行う。                      ② 生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な進路指導を行う。</p> <p>2 主権者として、公共の精神を尊ぶことのできる生徒の育成。</p> <p>③ 特別活動などを通して、他者と共によりよく生きるための資質・能力を向上させる。                      ④ 基本的な生活習慣の確立と規範意識を高める指導を行う。</p> <p>3 地域の期待に応える生徒の育成。</p> <p>⑤ 地域や都民の要望に基づく教育活動を実現する。                      ⑥ 生徒・保護者等の要望に合致した、教育活動に関する情報発信を行う。</p>	
今年度の取組目標と達成に向けた具体的方策 (○)	今年度の取組目標等に関する自己評価及び次年度以降の課題と改善策 (具体的な数値目標に対する自己評価と改善策)
<p>①-1 「カリキュラム・ポリシー」を踏まえた学習指導の充実を図り、生徒の学力を向上させる。</p> <p>○ 授業規律を確立した学習指導を行うことで、生徒が主体的に学習に取り組む態度を育成する。</p> <p>①-2 生徒の思考力・判断力・表現力の向上を目指す講習や個別指導などを充実させる。</p> <p>○ 「高大連携事業」を活用した放課後の個別指導、外部教育機関と連携した土曜日の講習、長期休業中の講習・補習などを実施する。</p> <p>②-1 様々なデータを有効に活用することで、進路指導の充実を図る。</p> <p>○ 模試の分析やケース会議等を活用し、個別最適な進路指導を行う。</p>	<p>①-1 「学校評価アンケート」での、生徒の授業の満足度に関する質問での肯定的な評価を 80%以上とする。</p> <p>→ 【B】 授業に関する学校評価については、「授業内容をわかりやすく教えている」など8つの質問に関する肯定的評価を平均すると71%となり、目標をやや下回った。次年度は、肯定的な評価の割合が比較的低かった、“宿題や課題”や“予習復習を含めた家庭学習”に関する指導の改善により、授業に関する質問項目での肯定的な割合の増加を図る。</p> <p>①-2 年間を通じた講習等の受講者数を、のべで900人以上とする。</p> <p>→ 【A】 年間を通じた、長期休業中や放課後等の講習・補習の受講者数は、のべで938人となり、目標をやや上回った。次年度も、冬期休業中の講座の充実を図ることで、受講者数の更なる増加を目指す。</p> <p>②-1 中堅以上の大学への卒業時の合格者数を、のべで40人以上とする。</p> <p>→ 【C】 卒業時の合格者数は、国公立(大学校)1名、歯学部1名、薬学部1名、成成明学3名、日東駒専クラス16名で、のべで20名となり、目標を大きく下</p>

<p>②-2 「グラデュエーション・ポリシー」を踏まえた、意図的・計画的なキャリア教育を行う。</p> <p>○「進路の手引き」を活用するとともに、進路指導部が主体となる進路行事を適切な時期に実施する。</p> <p>③部活動と学校行事の活性化により、自他を認め合い尊重する意識を高める。</p> <p>○「運動部・文化部ガイドライン」に基づき、体罰のない部活動指導を実施する。</p> <p>④-1 「都立高校生活指導指針」に基づく指導により、ルールやマナーを遵守する態度を育てると共に、いじめを根絶する。</p> <p>○遅刻の防止、挨拶の励行、正しい身だしなみの指導を、全教職員の共通理解に基づき実施する。</p> <p>④-2 「自殺対策基本法」や「自殺総合対策大綱」に基づく生徒の自殺防止のための指導を行う。</p> <p>○スクールカウンセラーとの連携と、「精神不調アセスメントツール（RAMP S）」の活用により、生命に関わる重大事故の発生を防止する。</p> <p>④-3 「TOKYO ACTIVE PLAN for students」に基づき、生徒の健康や体力の向上を目指す。</p> <p>○学校医との連携等による保健指導の充実と、新型コロナ感染防止の徹底を図る。</p> <p>⑤-1 「東京都教育ビジョン（第4次）」、「未来の東京戦略」に基づく教育の実現を目指す。</p> <p>○デジタル技術を活用した教育の推進を目指す。</p> <p>⑤-2 「学校における働き方改革推進プラン」に基づき、業務の縮減と効率化を推進する。</p>	<p>回った。次年度は、一般受験に必要な学力の育成と共に、模試のデータを活用した出願指導の充実にも取り組むことで、中堅以上の大学への卒業時の合格者数の増加を目指す。</p> <p>②-2 卒業時の進路決定率を95%以上とする。</p> <p>→【A】卒業生の進路決定率は96%となり、目標を上回った。次年度も、進路行事等の様々な機会を活用した動機付けなどにより、早期に希望の進路目標を設定する指導を行い、進路決定率の向上を目指す。</p> <p>③部活動への加入率を90%以上とする。</p> <p>→【C】部活動加入率は68%となり、目標を大きく下回った。次年度も、1年生の全員加入を継続するなど、部活動の活性化のための取組を行うことで、加入率の向上を目指す。</p> <p>④-1 年間の遅刻者数をのべて6000人以下とする。</p> <p>→【C】年間の遅刻者数は、のべて11833人となり、目標を大きく下回った。次年度は、遅刻防止と身だしなみを生活指導の重点目標として全教職員での取組を継続することで、遅刻者数の減少を目指す。</p> <p>④-2 SOSの出し方に関する教育を継続し、生命に関わる重大事故の件数なしを継続する。</p> <p>→【A】「精神不調アセスメントツール（PAMPS）」の2学期からの導入などの取組により、生徒の生命に関わる重大事故の件数はなしであった。次年度も、都のシステムへの移行や、SCとの連携などにより、生命に関わる重大事故防止に努める。</p> <p>④-3 全学年の男女共に、「東京都児童生徒体力運動能力生活運動習慣等調査」の結果を都平均以上とする。</p> <p>→【C】、「東京都児童生徒体力運動能力生活運動習慣等調査」の結果は、全学年の男女共に、東京都の平均値を下回った。次年度は、体育の授業や運動系の部活動などを活用し、生徒の体力の向上を図る。</p> <p>⑤-1 各教員が1つ以上のオンラインに対応した教材を開発し、生徒一人1台端末に対応する。</p> <p>→【A】Microsoft社のoffice365なども活用し、全教員がオンライン授業に対応できる体制を整えた。次年度は、新型コロナだけではなく、災害時にもオンライン授業を実施できるシステムを整備する。</p> <p>⑤-2 月当たりの時間外在校等時間45時間超過の教職員の月平均をゼロにする。</p> <p>→【B】当たりの時間外在校等時間45時間超過の教職</p>
---	--

<p>○教職員のライフ・ワーク・バランスに関する意識を高めることで、在校時間の一層の縮減に取り組む。</p> <p>⑥-1 様々な媒体を活用し、本校の教育活動の情報発信を幅広く行う。</p> <p>○ホームページとSNSなどを活用した本校の教育活動に関する情報を随時に発信する。</p> <p>⑥-2 学校説明会等を必要に応じて実施することで、本校の教育の広報活動を推進する。</p> <p>○学校案内を都内の中学校と学習塾へ配布し、「アドミッション・ポリシー」に理解のある生徒の募集に努める。</p>	<p>員の月平均は 6.1 人であった。次年度は、部活動の在り方やDXの推進などの方策により、働き方改革の推進を継続する。</p> <p>⑥-1 ホームページとSNSを合わせて年間130回以上更新する。</p> <p>→【A】年間を通して、ホームページの更新は272回、SNSの更新は60回、合計で332回となり、目標を大幅に上回った。次年度も、ホームページとSNSを活用した、学校の広報活動の充実に取り組む。</p> <p>⑥-2 推薦に基づく選抜での応募倍率3倍以上、学力検査に基づく選抜での応募倍率1.5倍以上とする。</p> <p>→【A】推薦に基づく選抜での応募倍率は3.04倍、学力検査に基づく選抜での応募倍率1.53倍となり、目標を上回った。次年度も、学校説明会等の改善や、中学校や学習塾への学校案内の配布の継続などの広報活動の充実に努める。</p>
---	--

【自己評価の評定の総括】 A = 6項目 / B = 2項目 / C = 4項目